

再審査結果の一部を紹介！

昨年12月25日に日本ジオパーク委員会からジオパーク再認定審査の結果が発表され、その後、審査結果の詳細を記した報告書が届きました。今回はその一部を紹介します。

評価された点

- ・多様な専門分野の学芸員がおり、他分野の専門家とも連携しながら推進活動を行っていること
- ・観光や産業の関係者がジオパーク活動に関わるようになったこと
- ・市民講座や出前授業などの教育活動が続けられていること
- ・民間企業や団体が積極的にジオパークへ関わってきたこと
- ・ジオガイドによるモデルコース作りなど自主的な活動が続けられていること



両津ミニコースを案内するジオガイド

今後の課題や改善すべき点

- ・ジオパークの見どころに設置する看板、ジオパークについて分かりやすく説明する案内冊子の整備
- ・ジオツアーなどに関するマーケティング分析
- ・年齢、興味関心、来島目的などが異なる多様な人へ合わせた情報提供
- ・ジオパーク、世界農業遺産、世界文化遺産登録活動の実質的な効果の創出

それぞれの課題に対する今後の取り組みは、随時お知らせしていきます。

報告書の全文は佐渡ジオパーク推進協議会ホームページでご覧いただけます。



☎ 社会教育課ジオパーク推進室

27-2162

市立病院から こんにすは

両津病院 猪本 正人 先生 診療科目/歯科口腔外科
美しい横顔を求めて

皆さんは自分の顔についてじっくり考えたことがあるでしょうか？考えたところでどうにもならないものですが、顔は自己認識の最も単純な手段であり、唯一無二のプラカードを社会に対して掲げていると言っているでしょう。就職面接などでも第一印象が重視され、「人は見た目が：」と言われることが多いご時世ですから「整った顔」であるに越したことはありません。

歯科には歯並びをきれいにする「矯正歯科」があり、実は「歯並び」だけではなく、「横顔の美しさ」を治療の最終ゴールと考えています。古代エジプトの壁画には横顔だけしか描かれていません。何千年前の太古の時代から人類は横顔の美しさを追及してきたことがうかがえます。

矯正治療ではレントゲン写真上で顔面の解剖学的な数箇所の基準点を決め、それぞれの2点間の直線を数本引き、それらすべての角度を計測します。つまり、現在の



今回は両津病院の内山先生です。